

DM3 Firmware 主なアップデート内容

V3.00

V3.00 の新機能

- ・ インプットチャンネル(CH1～CH8)に Automixer 機能を追加しました。
- ・ Rio3224-D3、Rio1608-D3 に対応しました。

V3.00 の改善点

- ・ 液晶パネルの焼きつきを防止するため、長時間操作をしなかったときに画面表示をブラックアウトする機能を追加しました。この機能は Power Saving Mode を 30 分、1 時間、2 時間、4 時間に設定したときに有効となります。
- ・ Input Delay の設定がフレームレート 60fps に対応しました。

V3.00 で修正された不具合

- ・ Dante I/O デバイスと有効なパッチを行っていても“Offline”と表示されてしまうことがある不具合を修正しました。
- ・ 一部の WAV ファイルが正しく読み込めない不具合を修正しました。
- ・ GATE の Attack が 0ms に設定されていると、入力信号がスレッシュホールドレベルを超えてゲートが開く際にクリックノイズが発生する不具合を修正しました。

既知の不具合

- ・ SETUP メニュー内の TIME 画面において、地域・日付・時刻を変更した後に、外部接続している Dante I/O 機器との Dante パッチの変更、HA リモートコントロールができなくなることがあります。本症状発生時は DM3 本体の電源再起動を行ってください。これは将来リリースのファームウェアで修正される予定です。

- V2.00 以降で Dante Domain Manager のドメインに参加したことがあり、V1.13 以前にダウングレードした場合、Dante モジュールが正常に動作せず設定が変更できなくなることがあります。その場合は、Dante Domain Manager のドメインに参加させてから再起動するか、本体を初期化してください。

使用上のご注意

- Dante が初期化された場合デ이지チェーンモードになります。リダンダント接続環境では Dante ネットワークケーブルを取り外した後に Dante の設定を再度実施してください。

バージョンアップ時のご注意

- 一部の USB メモリーを使用すると、ファームウェアのアップデートが開始されない場合があるという報告を受けております。その場合は他の USB メモリーに変更して再度アップデートをお試しいただくようお願いします。
- DM3 シリーズを V1.13 以前のバージョンから V2.00 以降のバージョンにアップデートするとき、アップデート途中にコンソールが自動で再起動しない場合があります。以下の手順にて手動で再起動してください。アップデート開始して約 1 分でディスプレイの表示がすべて消えて、[SEL]キーおよび画面左上のカーソルのみが点滅する状態となりますが、これは正常にファイルが転送された状態です。10 秒ほど待ってから、電源スイッチでコンソールを再起動すると、残りのアップデートが始まります。

お知らせ

- DM3 コンソールから下記の合計最大 16 台の I/O 機器の HA パラメーターをリモートコントロールすることができます。
 - Rio3224-D3, Rio1608-D3, Rio3224-D2, Rio1608-D2, Rio3224-D, Rio1608-D, Ri8-D
 - Tio1608-D2, Tio1608-D

- I/O 機器としての DM3 (*1)
 - *1) DM3 の HA パラメーターをコントロールする場合は DM3 コンソールとの Unit ID の重複はできません。
- DM3 を I/O 機器として使用する場合、下記の合計最大 10 台のコンソールおよびコントロールアプリから DM3 の HA パラメーターをリモートコントロールすることができます。
 - RIVAGE PM (HY144-D(-SRC)), DM7, CL, QL (*2), DM3 (*3)
 - ProVisionaire Control, ProVisionaire Touch 等
 - *2) RIVAGE PM (HY144-D(-SRC))の DANTE CONTROL ID および DM7, CL, QL のコンソール ID 重複はできませんので、最大 4 台までに制限されます。
 - *3) DM3 コンソールから HA パラメーターをコントロールする場合は、I/O 機器としての DM3 と Unit ID の重複はできません。
- 1 台の DM3 をコンソールおよび I/O 機器として併用する場合、下記の合計最大 10 台のコンソールおよびコントロールアプリから DM3 コンソールの機能および I/O 機器としての HA パラメーターをコントロールすることができます。
 - RIVAGE PM (HY144-D(-SRC)), DM7, CL, QL (*4), DM3 (*5)
 - MonitorMix, ProVisionaire Control, ProVisionaire Touch 等
 - *4) RIVAGE PM (HY144-D(-SRC)) の DANTE CONTROL ID および DM7, CL, QL のコンソール ID 重複はできませんので、最大 4 台までに制限されます。
 - *5) DM3 コンソールから HA パラメーターをコントロールする場合は、I/O 機器としての DM3 と Unit ID の重複はできません。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。

V2.00

V2.00 の新機能

- インプット/アウトプットチャンネルへのインサート機能を追加しました。
- USB TO HOST 端子でコンピューターと接続する際の動作モードを追加しました。機能詳細は DM3 シリーズリファレンスマニュアルをご参照ください。
- Dante Domain Manager へのログイン機能を追加しました。
- スクリーンキャリブレーション機能を追加しました。
- フェーダーポジションキャリブレーション機能を追加しました。

V2.00 の改善点

- exFAT でフォーマットされた USB ストレージデバイスに対応しました。
- RECORDER 画面で再生位置を変更できるようにしました。
- LOG 機能を拡充しました。
- DANTE SETUP 画面に DANTE Device Locked、AES67 Mode インジケータを追加しました。

V2.00 で修正された不具合

- GEQ のフェーダーアサインが GEQ 以外の画面でも表示される不具合を修正しました。
- 録音ファイルが 2 GB を超えた場合に分割前の録音ファイル名が残ってしまう不具合を修正しました。
- ポップアップ画面表示中に DM3 Editor から値を変更すると、選択アイテムが更新されない不具合を修正しました。
- EFFECT TYPE 画面表示中に DM3 Editor からエフェクトタイプを変更すると、選択アイテムが更新されない不具合を修正しました。
- Pre Fader Send Point の切り替え時にノイズが入る不具合を修正しました。

既知の不具合

- SETUP メニュー内の TIME 画面において、地域・日付・時刻を変更した後に、外部接続している Dante I/O 機器との Dante パッチの変更、HA リモートコントロールができなくなることがあります。

す。本症状発生時は DM3 本体の電源再起動を行ってください。これは将来リリースのファームウェアで修正される予定です。

使用上のご注意

- Dante が初期化された場合デ이지チェーンモードになります。リダンダント接続環境では Dante ネットワークケーブルを取り外した後に Dante の設定を再度実施してください。

バージョンアップ時のご注意

- DM3 シリーズを V1.13 以前のバージョンから V2.00 以降のバージョンにアップデートするとき、アップデート途中にコンソールが自動で再起動しない場合があります。以下の手順にて手動で再起動してください。アップデート開始して約 1 分でディスプレイの表示がすべて消えて、[SEL]キーおよび画面左上のカーソルのみが点滅する状態となりますが、これは正常にファイルが転送された状態です。10 秒ほど待ってから、電源スイッチでコンソールを再起動すると、残りのアップデートが始まります。

お知らせ

- DM3 コンソールから下記の合計最大 16 台の I/O 機器の HA パラメーターをリモートコントロールすることができます。
 - Rio3224-D2, Rio1608-D2, Rio3224-D, Rio1608-D, Ri8-D
 - Tio1608-D2, Tio1608-D
 - I/O 機器としての DM3 (*1)

*1) DM3 の HA パラメーターをコントロールする場合は DM3 コンソールとの Unit ID の重複はできません。
- DM3 を I/O 機器として使用する場合、下記の合計最大 10 台のコンソールおよびコントロールアプリから DM3 の HA パラメーターをリモートコントロールすることができます。
 - RIVAGE PM (HY144-D(-SRC)), DM7, CL, QL (*2), DM3 (*3)

- ProVisionaire Control, ProVisionaire Touch 等
 - *2) RIVAGE PM (HY144-D(-SRC))の DANTE CONTROL ID および DM7, CL, QL のコンソール ID 重複はできませんので、最大 4 台までに制限されます。
 - *3) DM3 コンソールから HA パラメーターをコントロールする場合は、I/O 機器としての DM3 と Unit ID の重複はできません。
- 1 台の DM3 をコンソールおよび I/O 機器として併用する場合、下記の合計最大 10 台のコンソールおよびコントロールアプリから DM3 コンソールの機能および I/O 機器としての HA パラメーターをコントロールすることができます。
 - RIVAGE PM (HY144-D(-SRC)), DM7, CL, QL (*4), DM3 (*5)
 - MonitorMix, ProVisionaire Control, ProVisionaire Touch 等
 - *4) RIVAGE PM (HY144-D(-SRC)) の DANTE CONTROL ID および DM7, CL, QL のコンソール ID 重複はできませんので、最大 4 台までに制限されます。
 - *5) DM3 コンソールから HA パラメーターをコントロールする場合は、I/O 機器としての DM3 と Unit ID の重複はできません。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。

V1.12

V1.10 の新機能

- 新製品 Tio1608-D2 との連携に対応し、96kHz Dante パッチ、HA リモート操作ができるようになりました。

V1.12 の改善点

- Administrator (管理者) のパスワードの設定プロセスを改善しました。

V1.10 の改善点

- Editor/StageMix/MonitorMix とのメーター通信において Unicast 通信を選択することでルーターを越えたメーター通信ができるようになりました。

V1.12 で修正された不具合

- Stereo バスの Delay を ON にすると、STEREO OUT からノイズが出力される場合がある不具合を修正しました。
- V1.10 に含まれる Dante Firmware V4.2.4.8 で 16 チャンネル以上のマルチキャストフローをパッチするとノイズが発生する不具合を Dante Firmware V4.2.5.3 で修正しました。
- DM3 と Refresh モードに設定した Rio, Tio シリーズの I/O デバイスを接続した状態で電源を投入時に、稀に I/O デバイス側のミュートが解除されないことがある不具合を修正しました。
- Delay を ON すると Delay タイムの設定値より 1 サンプル遅れる不具合を修正しました。

既知の不具合

- SETUP メニュー内の TIME 画面において、地域・日付・時刻を変更した後に、外部接続している Dante I/O 機器との Dante パッチの変更、HA リモートコントロールができなくなることがあります。本症状発生時は DM3 本体の電源再起動を行ってください。これは将来リリースのファームウェアで修正される予定です。

使用上のご注意

- Dante が初期化された場合デイジーチェーンモードになります。リダンダント接続環境では Dante ネットワークケーブルを取り外した後に Dante の設定を再度実施してください。

お知らせ

- DM3 コンソールから下記機器の HA パラメータをリモートコントロールすることができます。他のコンソール、アプリ(MonitorMix、PVControl/PVTouch)を含め、各機器を同時にコントロールする場合の上限数は次のとおりです。
 - Tio1608-D2/Tio1608-D(V1.04 以降)/Rio3224-D2/Rio1608-D2/Rio3224-D/Rio1608-D/Ri8-D は 4 台まで同時接続できます。

- I/O 機器としての DM3 は 10 台まで同時接続できます。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。

V1.10

V1.10 の新機能

- 新製品 Tio1608-D2 との連携に対応し、96kHz Dante パッチ、HA リモート操作ができるようになりました。

V1.10 の改善点

- Editor/StageMix/MonitorMix とのメーター通信において Unicast 通信を選択することでルーターを越えたメーター通信ができるようになりました。

既知の不具合

- Stereo バスの Delay を ON にすると、STEREO OUT からノイズが出力される場合があります。これは次期リリースのファームウェアで修正される予定です。
- V1.10 に含まれる Dante Firmware V4.2.4.8 には 16 チャンネル以上のマルチキャストフローをパッチするとノイズが発生する不具合があります。マルチキャストフローを使用する場合は対策バージョンを確認の上、使用してください。
- (*)Dante が初期化された場合デイジーチェーンモードになります。リダンダント接続環境では Dante ネットワークケーブルを取り外した後に Dante の設定を再度実施してください。

お知らせ

- DM3 コンソールから下記機器の HA パラメータをリモートコントロールすることができます。他のコンソール、アプリ(MonitorMix、PVControl/PVTouch)を含め、各機器を同時にコントロールする場合の上限数は次のとおりです。
 - Tio1608-D2/Tio1608-D(V1.04 以降)/Rio3224-D2/Rio1608-D2/Rio3224-D/Rio1608-D/Ri8-D は 4 台まで同時接続できます。

- I/O 機器としての DM3 は 10 台まで同時接続できます。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。